

比叡平里山クラブ 第86回幹事会 議事録

(2017年2月28日1時半～3時半)

出席者：田畑、藤田、最上、更家、北原、影山、大津（7名と吉田）

おおつ環境フォーラムの富田さんが来訪して協議

来年度に里山クラブと協力しておこなう行事の日程は11月11日10-15時を第一候補とし、ネイチャーゲームや動植物の観察をしたり、講演や野鳥観察をあてるのも一案

参加は、学童と保護者10組20名程度

共催は不可なので協力形態は考える。

広報は、「広報おおつ」を使うので大津全域からの参加も予想される。比叡平全域にチラシを配布することも考える。

以下が、定例幹事会の議事

① 平成28年度国交付金完了検査

3月7日（火）10～12時。住民交流センターと里山

会長の手元にある書類を準備。倉庫に保存してある購入機材にはラベルを貼る。

② イオン環境財団第2回植樹会 3月19日（日）10～15時

深町先生は3月9日（木）1時に来訪、里山を下見する。

「お知らせ」を掲示する。

講演会場は、こもれびの多目的ホール

午後の植樹は鹿被害対策もあり前回よりは数は減っても高木にしたい。

聴衆を増やすために全戸配布も考える。

③ 道路崩壊復旧工事へは里山クラブ、自治会、近隣住民として最上が対応している。

里山クラブへの説明会は10日を予定

斜面のトラック道はコンクリート舗装されるが、完工時には撤去される。

その途上にある樹木は必要であれば移植する。

青い鳥の谷入口の傾いだヒノキは伐採する。近隣への説明は藤田が担当。

④ レッドリバー下流のオオモミジ下に架橋予定のスギ大橋（10m）は吉田さんから工事の完

遂への懸念が表明され、どうするか議論した。

⑤ 平成29年度国交付金は内容を精査して申請は提出する。

⑥ 今後の定期活動

3月6日 崩落場所の再建作業が始まるので、作業車が通れるようにソヨゴの道の新ルートをつくる。寄付された桜30本の植樹も

3月13日 完成間近の竹林の道は安全性を考えて整備する。12mmトラロープを200m購入する。

3月20日 再建工事に合わせて鹿ネットの補修をする

⑦ その他

藤田さんから当面の作業と将来計画私案について1時間に渡り説明があった。

寄付された桜60本は、半分を三丁目自治会に移譲し、半分を里山クラブが里山に植樹する。

平成29年度の国交付金が交付になった場合には、藤田を中心にモニタリングの元になる樹種調査をおこなう。

次回（第87回）幹事会は3月14日